

## 平成 23 年度（第 1 期） 環境人材育成コンソーシアム事業報告書

（平成 23 年 3 月 7 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日）

環境人材育成コンソーシアム（以下「EcoLeaD」という。）は、平成 22 年度までの 2 年間にわたる準備会としての活動を経て、平成 23 年 3 月 7 日に発足しました。その後、設立記念シンポジウムの開催を予定していましたが、3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響から同シンポジウムの開催を延期し、改めて 9 月 28 日にこれを開催し、本格的な活動を開始しました。

活動の第 1 期である平成 23 年度は、環境省のご支援もいただき、EcoLeaD の基盤を固めるため、全国各地での 5 回のセミナーの開催、環境教育プログラムデータベースの作成と公開、環境人材育成ポータルサイトの開設、国際会議への参加、環境人材育成プログラムの普及等、活発な活動を展開しました。

また、会員は、大学会員が 9 大学（他に平成 24 年度から新たに 4 大学が入会予定）、企業会員が 7 社（他に平成 24 年度から新たに 1 社が入会予定）等となりました。

### 1. 会員数等

会員の入会状況は以下のとおりです（幹-2 資料 5 参照）。

正会員 大学：9 大学（他に平成 24 年度から入会が 4 大学）

企業：7 社（他に平成 24 年度から入会が 1 社）

NGO/NPO 会員：4 団体

個人会員：41 名

賛同団体：3 団体

海外賛同団体：24 団体

### 2. 事業の実施状況

#### [1] 総会の開催

会員による総会を、2 回開催しました（平成 23 年 9 月 28 日及び平成 24 年 3 月 12 日）。

#### [2] 幹事会の開催

幹事による幹事会を 2 回開催しました（平成 23 年 9 月 28 日及び平成 24 年 3 月 12 日）。

#### [3] 広報普及関係

- ・HP を随時更新し、総会、幹事会、その他行事等の活動報告、EcoLeaD 及び会員のイベント案内等の掲載を行いました。
- ・メールニュースを 12 通配信し、EcoLeaD の活動や関連イベントを紹介するとともに、会員のイベント情報を掲載しました。配信数は 428 件です。

- ・EcoLeaD のパンフレット 2,000 部を印刷し、環境関連の各種シンポジウム・セミナー参加の際に主催者の協力を得て配布し、普及広報を行いました。
- ・日本環境教育学会全国大会にブースを出展し、EcoLeaD の取組を紹介しました。
- ・学会誌、企業広報誌、環境情報誌等に EcoLeaD 紹介記事を掲載しました（総発行部数約 24,000 部）。

#### [4] EcoLeaD 設立記念シンポジウムの開催（環境省との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力）

EcoLeaD の設立記念シンポジウムを、東京都内において平成 23 年 9 月 28 日に、「21 世紀の持続可能なアジアに向けた、産学官民連携による環境人材育成のために」をテーマに開催しました。

参加者数：125 名

#### [5] 環境人材育成研究交流大会の開催（一般財団法人持続性推進機構との共催）

慶応義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいて、平成 24 年 3 月 12 日～13 日に、第 1 回環境人材育成研究交流大会を開催しました。

本大会は、日本における環境人材育成の取組をさらに推進するため、産学官民による情報共有及び意見交換を通じて、環境人材育成のビジョンの共有やそのための教育の質の向上を図るとともに、環境人材育成の意義に対する理解を広く普及させることを目的として開催しました。

#### [6] 環境人材育成関連情報の発信

- ・環境教育プログラムデータベースの開発・運用

全国の大学、大学院における提供されている環境教育のプログラムに関するデータベースを開発し、平成 23 年 10 月 17 日より運用を開始しました。掲載プログラムは約 500 プログラムです。

- ・環境人材育成先進大学ポータルサイトの作成・運用

正会員の大学、大学院における環境省「環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業」、及び文部科学省「戦略的環境リーダー育成拠点形成事業」等に関する環境人材育成のためのプログラム情報を取りまとめたポータルサイトを作成し、公開しました。

#### [7] セミナー等の開催（環境省との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力）

持続可能な社会構築をリードする「環境人材」の育成・活用に向けて、産学官民間の情報交換及び連携促進を図るための一般公開セミナー・意見交換会を全国5ヶ所で開催するとともに、アジア環境人材育成シンポジウムを開催しました。

・セミナーの開催

「価値変革の時代をリードする「環境人材」とは？」をテーマに、環境人材育成に関わる有識者による講演、講演者と参加者全員による意見交換を通じて、環境人材育成の現状と課題に関する情報共有を図るとともに、環境人材育成における課題解決方法や連携可能性について多角的に検討しました。本年度は、各地域の大学や機関の協力を得て開催し、ネットワーク構築を行いました。

ー東京セミナー：平成23年12月15日開催、エコプロダクツ展併設セミナー、参加者123人

ー東北セミナー：平成24年1月17日開催、東北大学で開催、参加者23人

ー東海セミナー：平成24年1月24日開催、社団法人静岡県環境資源協会の開催協力、参加者89人

ー京都セミナー：平成24年2月4日開催、京都大学と共催、参加者156人

ー九州セミナー：平成24年3月2日開催、九州環境パートナーシップオフィス及び九州環境教育ミーティング実行委員会の開催協力、参加者21人

・シンポジウムの開催

慶応義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいて、平成24年3月12日に「21世紀の持続可能なアジアに向けた、産学官民連携による環境人材育成のために」をテーマに、アジア環境人材育成シンポジウムを開催しました。

[8] 環境人材育成に係る大学意見交換会の開催（環境省及び文部科学省との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力）

環境省事業「環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業」における平成20年度及び平成21年度採択大学(計11大学)、その他環境人材育成に積極的に取り組む大学による意見交換会を平成23年12月8日に開催しました。本会合では、環境人材育成に関する各大学の取組の共有、大学における効果的な環境人材育成方策や大学間の連携の可能性等に関する意見交換を行いました。26大学、90名が参加しました。

[9] 環境力及びGMPガイドライン普及に係る事業（環境省との共催、一般財団法人持続性推進機構の協力）

[7]で開催したセミナー等に併せて、東北、関東、東海、関西、九州の各地域において環境力ガイドライン及びGMPガイドラインに関する説明会を開催し、その普及を図りました。

また、「環境力ガイドライン2010年度版」「GMPガイドライン2010年度版」の普及媒体を以下の様に作成しました。

- ・ガイドライン英語版の作成
- ・日本語版・英語版パンフレットの作成
- ・ガイドラインの概要を紹介するウェブサイト掲載用動画コンテンツの作成

**[10] 国際交流・協力事業**（一般財団法人持続性推進機構の協力）

以下の環境人材育成関連の会合に出席し、EcoLeaD の取組を紹介するとともに、他機関の取組情報を収集し、交流を深め、環境人材育成のための国際的ネットワークの構築を図りました。

- ・アジア環境大学院ネットワーク（ProSPER.Net） 総会、理事会
- ・日中韓環境教育ネットワーク（TEEN）シンポジウム

また、TEEN ワークショップに参加する学生への教育支援を行いました。

以上